

令和 5 年度：第 2 回 西蒲区自治協議会 総務部会 会議概要

◆会議概要

- 名称：西蒲区自治協議会 令和 5 年度 第 2 回総務部会
- 日時：令和 5 年 5 月 25 日（木）午後 2 時 45 分～午後 3 時 45 分
- 場所：巻地区公民館 2 階 実習室
- 出席委員：小林（正）委員、渡辺（美）委員、遠藤委員、柳原委員、若杉委員、
吉田委員、田中（久）委員、古島委員、渡辺（忠）委員
以上 9 名（欠席：青柳委員）
- 事務局：地域総務課主事
- 傍聴者：0 名

◆会議内容

区自治協議会提案事業について

- ・事務局から、事業概要やスケジュールについて説明がありました。
- ・その後、グループに分かれ、総務部会が所管する分野の地域課題の洗い出しを行いました。最後に各グループで出た地域課題を発表し、課題を共有しました。

<主な意見>

【防災】

- ・令和 3 年度に企画し中止となった事業を行いたい。
- ・小中学校を中心に、ハザードマップの存在や、自分の地域の避難場所が分からない。
- ・防災意識、防犯意識が低い。
- ・楽しみながら防災を学ぶことができる「ながら防災」が効果的ではないか。
- ・地域内で声を掛け合えるような環境を作るべき。

【防犯】

- ・家に鍵をかけない家が多い。
- ・中高生の万引きについて、手にたくさん商品を持っている人にかごの使用を勧める。
- ・「110 番の家」など、登下校時に何かあった際に助けを呼べる家がどこか分からない。
- ・防犯対策として、「この地域は防犯意識が高い」というアピールをしたほうが良い。

【公共交通】

- ・路線バスが廃止され、交通の便が悪い。
- ・他市の路線バスのように、電話で依頼すれば路線外でも迎えに来てくれるサービスがあると良い。
- ・西蒲区の駅を通る JR の本数が少ない。
- ・中之口と潟東の交通について、南区ともっと連携を図るべき。
- ・トックトックを活用できないか。
- ・タクシーをもっと利用しやすくと良い。

【教育】

- ・都会に出て戻ってこない人が多いため、地元に戻ってくるようなキャリア教育をすすめた方が良い。
- ・高齢者と子どもが交流できる機会、場所があると良い。

【文化】

- ・区内に4つの資料館があるが、西蒲区全体を知るには4か所すべてに行かなければならない。
- ・西蒲区のマイナーな部分を発信したい。

【スポーツ】

- ・ホッケー人口が減少しているため、城山運動公園を活用して出前授業でホッケーを広めたい。
- ・潟東小学校の廃校を、合宿施設として活用できないか。

その他

なし